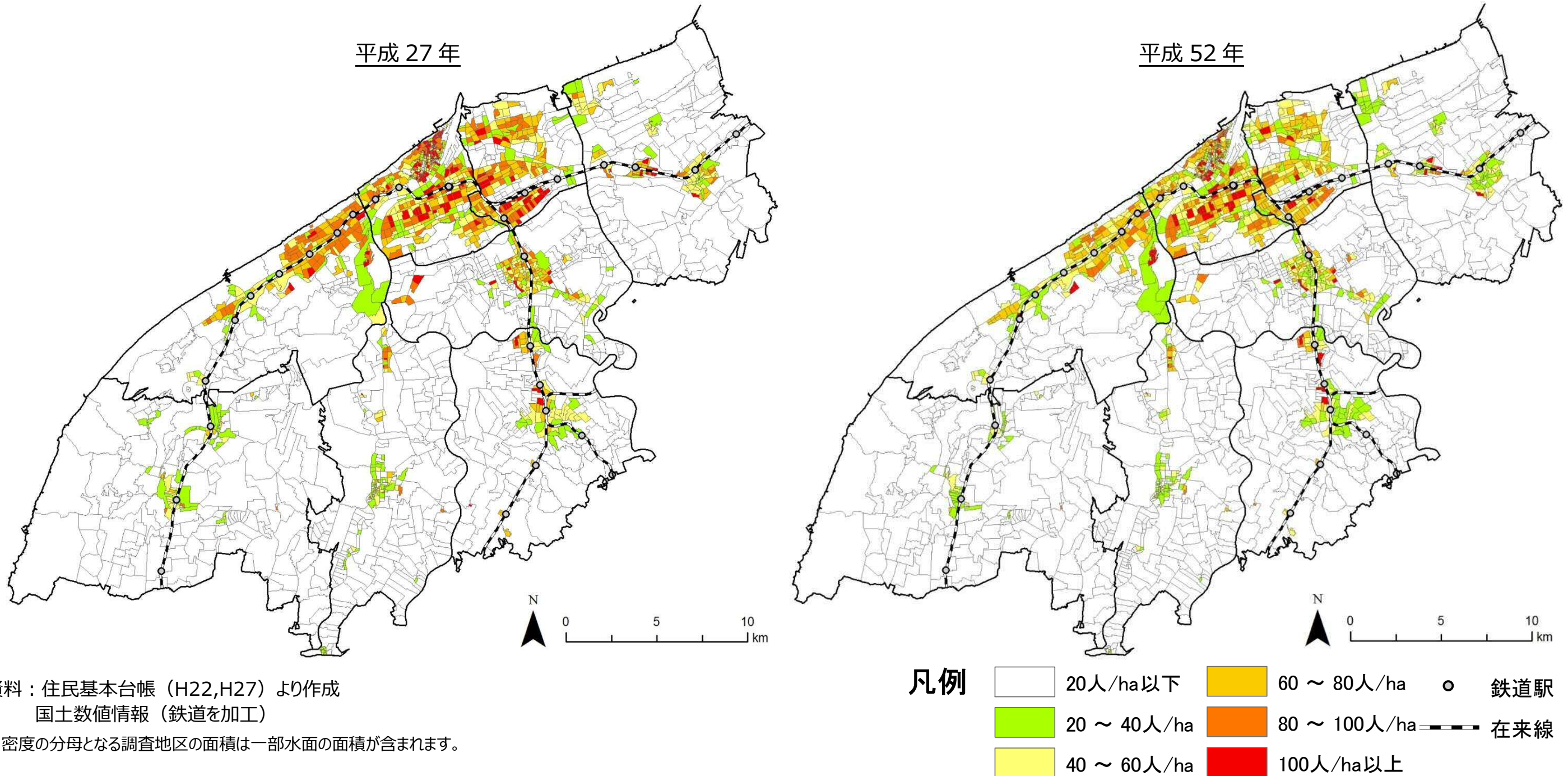


3 人口の将来見通し - H52年予測とH27年との比較 -

3.1 将来の人口密度分布

- ▶平成27年と平成52年の人口密度の分布を表しています。(平成52年の値は国立社会保障・人口問題研究所の推計人口値をもとに推計)
- ▶平成52年は、中央区の南側の一部地域を除いて全市的に減少しており、人口が40人/ha以下となる地域が多く生じると見込まれます。



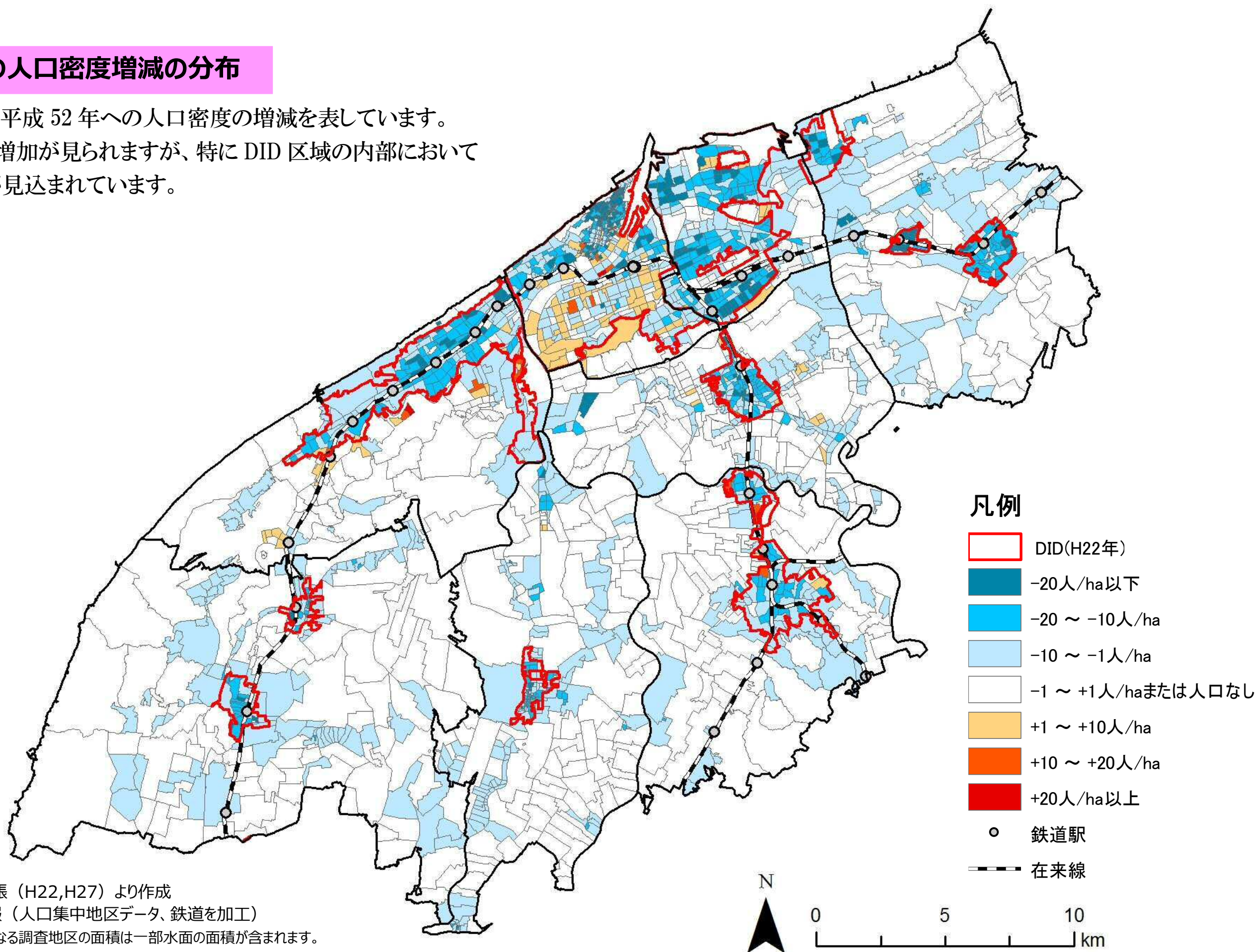
資料：住民基本台帳（H22,H27）より作成
国土数値情報（鉄道を加工）

※密度の分母となる調査地区の面積は一部水面の面積が含まれます。

図：人口密度（H27、H52推計）

3.2 将来の人口密度増減の分布

- ▶平成 27 年から平成 52 年への人口密度の増減を表しています。
- ▶一部の地域で増加が見られますが、特に DID 区域の内部において大きな減少が見込まれています。

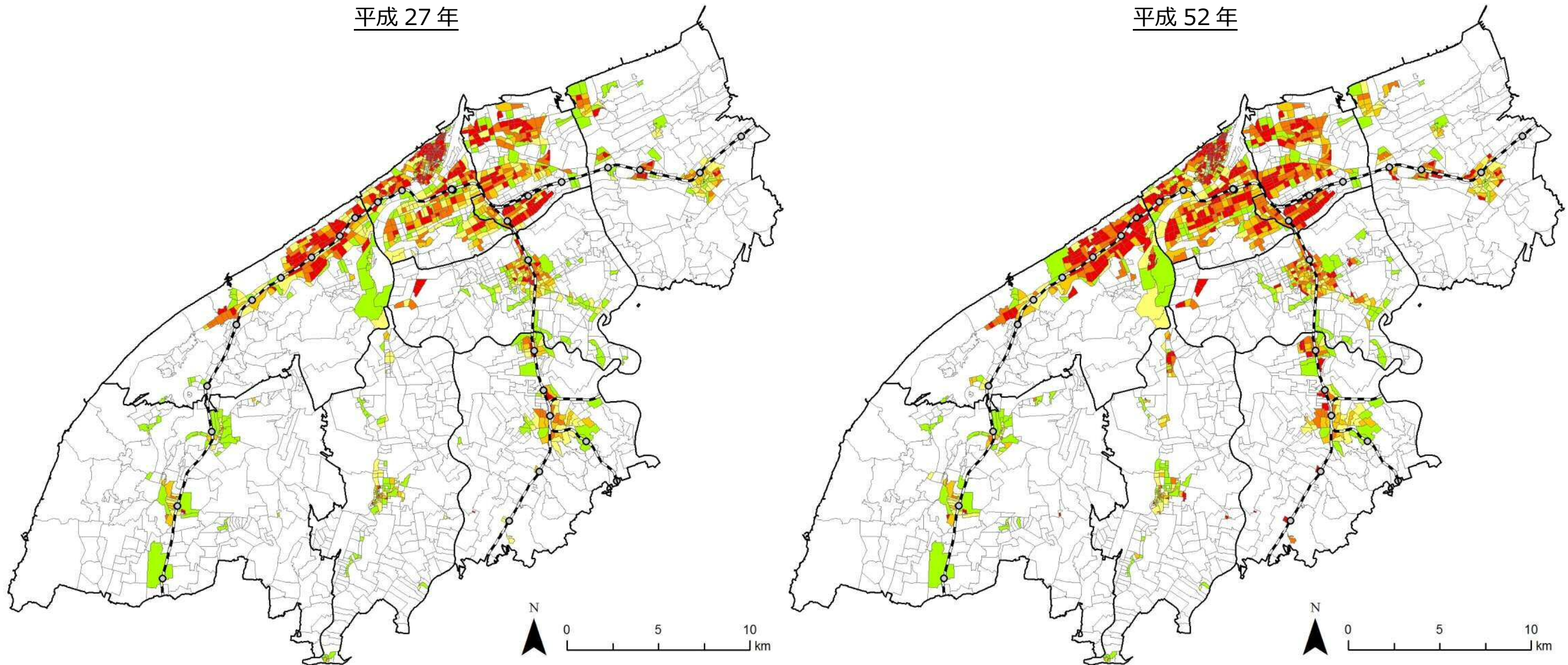


資料：住民基本台帳（H22,H27）より作成
国土数値情報（人口集中地区データ、鉄道を加工）
※密度の分母となる調査地区の面積は一部水面の面積が含まれます。

図：将来の人口密度増減（H52推計—H27）

3.3 将来の高齢者人口密度分布

- ▶平成 27 年と平成 52 年の高齢者(65 歳以上)人口密度の分布を表しています。(平成 52 年の値は国立社会保障・人口問題研究所の推計人口値をもとに推計)
- ▶平成 52 年は、高齢者人口密度が現在よりも高くなる地域が多く生じると見込まれます。



資料：住民基本台帳（H22,H27）より作成
国土数値情報（鉄道を加工）

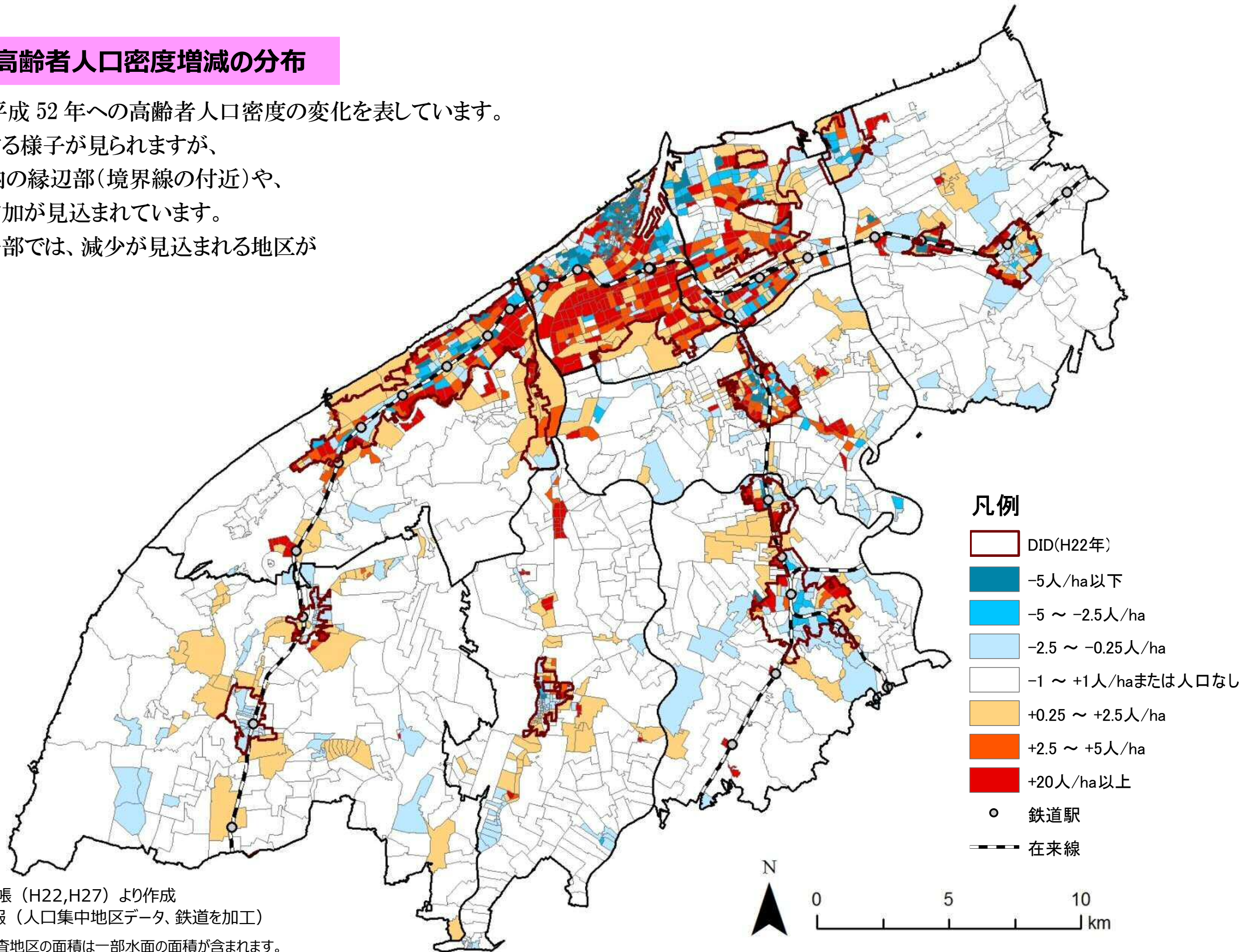
※密度の分母となる調査地区の面積は一部水面の面積が含まれます。



図：高齢者人口密度

3.4 将来の高齢者人口密度増減の分布

- ▶平成 27 年から平成 52 年への高齢者人口密度の変化を表しています。
- ▶全体的に増加する様子が見られますが、特に DID 区域内の縁辺部(境界線の付近)や、DID 区域外で増加が見込まれています。
- ▶DID 区域内の一部では、減少が見込まれる地区が存在しています。



資料：住民基本台帳（H22,H27）より作成
国土数値情報（人口集中地区データ、鉄道を加工）
※密度の分母となる調査地区の面積は一部水面の面積が含まれます。

図：将来の高齢者人口密度増減（H52 推計—H27）